

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 東空	管理 No. YF-058	(検査済装着機械) メーカー名 CAT	使用者住所 町田機工株式会社
型式 TNB1412U	型式 320E-2		
製造番号 1212	製造番号 SXE045-23	機械管理者氏名 町田 宗才	
性能 1550 kg	検査年月 R2年5月	検査業者登録No. 第 17 号	
検査実施場所 マチダテクノ (株)	検査業者又は事業者 住所・名称 マチダテクノ (株)	責任者	
検査年月日 R3年1月7日	検査者氏名 知念 政史		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、ガス漏れ 接続部緩み (空圧式)、取付	目視 石けん水 圧かけ	✓		ブレー ケッ ト 等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、 チゼルしゅう動部ブシュ摩耗、 油漏れ、給油	目視 スケール	✓			13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	—	—
	4	アキュムレーター	打撃の異常 (ホース振れ、 むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—	油圧 装置	14	フィルター エレメント、 ケース	汚れ・目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			15	配管 (ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、劣化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常 (ホース振れ、むら 打ち、異音)、ガス封入圧	目視 聴診 圧かけ	✓	
空圧装置 (空圧式)	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—	表示 操作	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—		19	操作レバー等	ストローク、油	目視 操作	✓	
	10						安全 車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業者 要請 への 等	次回特定自主検査実施年月 R4年1月
	出荷前点検及びヒューズアップして下す。

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書 2 年 5 月 7 日 様式SR-EHC-01-E

証明書 5-2 標章 No. 1129809

メーカー名	CAT	管理 No.	G8-048	使用者住所 氏名又は名称	〒城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	320B-2	稼働時間	2466 h	機械管理者氏名	町田 宗才		
製造番号	SXE 04523	性能	0.8 m ³	検査業者登録番号	第 17 号		
検査実施場所	うるま市貝たわ	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 浩				
検査年月日	R2 年 5 月 7 日	検査者氏名	平川 善之				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱性・ヒーダーの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c *排気の状態 アイドリング回転 (800 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1600 min ⁻¹) d *エアクリナー 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ e *締付け ケースの亀裂・変形、緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 f *弁すき間 シリンダーヘッド、マニホールドの取付 g *圧縮圧力 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) h *噴射圧力 圧縮圧力 (MPa) i *噴霧状態 噴射圧力 (MPa) j *過給器 シリンダーヘッド、マニホールドの取付 k *エンジンマウント 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンジ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓		
	2	*潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	✓	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファンカバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓		
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓		
	7						
	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
	10	履帯	チェーン・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ・変形・摩耗、ピン・変形・摩耗、ピン抜け、ピンパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓		
12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロード・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油漏れ、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、がた、取付、ピン・シール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、聴診	✓		
	19	ブレード	亀裂・変形・摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	20	フック	変形・摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、聴診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スタック用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓ ✓ ✓	

証明書発行日 2年5月7日 様式SR-EHC-02-E

3年間保存

G8-048

証明書発行No. 5-2

標章No. 1129809

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓			
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷、老化		✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ、損傷		✓			
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	44	表示板	損傷、取付		✓			
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、覆水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動	目視	✓			
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓			
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓			
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス装置	51	**一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パ이프の緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業者への等	次回特定自主検査実施年月 R3年5月							
	オイル等、使用前に点検して下さい。							
補修等の措置内容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
1	エア-マ-ター 汚れ		R2.5/7	エア-マ-ター 清掃				
2	エアラインオイル不足		"	エアラインオイル 補充				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水
	×	⊗	△	A	T	C	L	—